



3-a) 自然史博物館と風越山のフィールドワーク
 伊那谷の暮らしと自然の紹介
 文化会館跡地に伊那谷の自然を学ぶ拠点立地
 風越山全体を自然と神が宿るエリアに
 日帰り登山の人気スポットに
 (登山道の整備等)

2-e) オフィスビル、国の中枢機能のバックアップ

1-b) リニア交通と伊那谷の紹介
 リニアとの接続するバスターミナル
 自動運転バス、市内循環バス

伊那谷暮らし館
 地元企業の参画
 まちなかマルシェ
 複合文化施設
 (文化会館との連携)

2) まちなかMICE
 新文化会館と結の広場を
 メインとしたリニア時代の
 まちなかコンベンションの展開
 飯田らしい人情の交流

1-d) 通り町AIパーキングアベニュー
 コンベンションガーデン
 屋内イベント広場
 テントのある催事場

2-d) Minimum base
 裏線露地の魅力
 横丁展開

2-c) 結いの広場
 飯田市の原点、公民館活動の中心拠点
 人形時計塔

2-d) Minimum base
 裏線露地の魅力
 横丁展開

2-d) Minimum base
 裏線露地の魅力
 横丁展開

2-d) Minimum base
 裏線露地の魅力
 横丁展開

2) まちなかMICE
2-e) 事業所、企業の立地

2-d) Minimum base
 裏線露地の魅力
 横丁展開

2) まちなかMICE
 まちなかマルシェ、ファーム
 まちなかキッチン

**1-c) 中心市街地への
 新交通システムの導入と5G環境の導入**

3-f) 四季の広場と動物園

丘の上ビューポイントの活用

3-e) 福祉と暮らし環境の再整備
 住みたくなる地域へ
 福祉の充実
 空き家の再利用
 事業所の立地

1-a) リニア新駅との直結
 上郷リニア駅に直結した専用新交通線
 ・新アリーナと中心市街地とのMICE連携
 ・新アリーナのアフター利用が出来る

**リニア新駅へ
 ・新アリーナへ**

3-c) 学びの広場・タウンキャンパス
 クリニック
 ・小、中、高 一貫教育の拠点
 ・学校統廃合
 ・高校の移転
 ・高度教育の実現
 ・公共施設の移転
 ・移住、定住、二地域居住の教育不安解消
 ・地域拠点屋外教育との連携

民間空間のユニークベニュー

3-d) 寺町散策と歴史の町並み
 ・城下町の町並み
 ・伝統的町並みへのリノベーション
 ・空き家、空き地の活用
 ・福祉、暮らしの充実
 ・寺町巡りのまちなか観光
 ・一本サクラ巡り

**「人々が集い、つながり、夢が広がる
 りんご並木の心が息づく結いのまち・いいだ」**

1. 新しい中心市街地の創造 (文化、伝統、暮らしを基に)
 2. 中心市街地の将来像
 3. リニア中央新幹線駅とのアクセスと交通利便性の確保
 4. まちなかMICEと賑わいの創出
 5. タウンキャンパス～学びのまち
 6. 緑あふれる景観と最新の情報技術
- 20年後の賑わう中心市街地への市民提案 Ver-2.1

3-b) 市民活動による教育、文化創造広場
 飯田図書館
 追手町小学校の活用
 図書館、美術博物館との連携
 市民文化活動の拠点
 歴史的な町並みの復活

飯田駅西口の新設
 ・低未利用地の活用
 ・人形劇のテイスト
 ・飯田駅西口との連携
 ・中心市街地『まちなかMICE』
 のメイン施設

2-a) 新文化会館の飯田駅前立地

公共空間のユニークベニュー
 市民に空間開放・まちなかMICE

1-d) 通り町AIグリーンベルト
 ・通り町を二車線化し、各方面一車線分をオープンパーキング化
 と共に、緑あふれる緑道に整備。
 ・それにより『小さな拠点』運営の駐車場問題が解決

2-b) 緑の公園軸線 (りんご並木 さくら並木)
 ・中心市街地の背骨
 ・駐車は通り町 緑の軸線は歩行者専用化

2-d) 集いの拠点 Minimum base
 まちは人に会いに来る所・小さな拠点

- ・空き地を広場化+空き家リノベーション
- ・空き地を広場+広場を向く建築(新築)
- ・クリエイターインモール
- ・アーティストショップ
- ・やる気のある若者の参加 地元企業の参加
- ・街角図書館
- ・まちなかMICE
- ・商店街ホテル まちなか居住
- ・中心市街地でパフォーマンス
- ・ストアーミックスによる各通りの個性演出
- ・様々なサードプレイス (第三の居場所)

